

○共通科目（8ヶ月程度）

科目名	時間数
臨床病態生理学	30 時間
臨床推論	51 時間
フィジカルアセスメント	50 時間
臨床薬理学	45 時間
疾病・臨床病態概論	40 時間
医療安全学・特定行為実践	45 時間
合計	261 時間

○区分別科目（7ヶ月程度）

コース	科目名	特定行為名	時間数
① ※	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	・気管カニューレの交換	84 時間
	ろう孔管理関連	・胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換	
	創傷管理関連	・褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	・脱水症状に対する輸液による補正	
②	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	・経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	90 時間
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	・侵襲的陽圧換気の設定の変更 ・人工呼吸器からの離脱	
	動脈血液ガス分析関連	・直接動脈穿刺法による採血 ・橈骨動脈ラインの確保	
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	・脱水症状に対する輸液による補正	
	術後疼痛管理関連	・硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	
	循環動態に係る薬剤投与関連	・持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	

※ ①コース(在宅・慢性期領域モデル)は、下記のオプション区分も選択し受講することができます。

No	科目名称	特定行為名	時間数
1	感染に係る薬剤投与関連	・感染徴候がある者に対する薬剤の臨時的投与	31 時間
2	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	・インスリンの投与量の調整	18 時間
3	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	・抗けいれん剤の臨時的投与 ・抗精神病薬の臨時的投与 ・抗不安薬の臨時的投与	36 時間
4	創傷管理関連	・創傷に対する陰圧閉鎖療法	20 時間
5	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	・持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	11 時間